

武蔵野エリアの企業と連携

「産業フェスタ」にて学生がデモンストレーションを実施

武蔵野市・三鷹市・小金井市の“ものづくり”に携わる企業・団体の合同展示会に出展

総合学院テクノスカレッジ（東京工学院専門学校/東京エアトラベル・ホテル専門学校）は、12月4日（水）、武蔵野商工会議所主催の「むさしのエリア 産業フェスタ 2024」（於：吉祥寺東急 REI ホテル）

<https://musashino-area-ind.net/2024/10/31/sangyo-festa-2024/>

に出展し、地域の企業と連携した学修成果を発表しました。「むさしのエリア産業フェスタ」は、武蔵野市・三鷹市・小金井市の地域持続化支援を目的に実施される武蔵野エリア販路開拓事業の一環で、優れた技術力や製品力を持った製造業や各種加工業などの企業が一堂に集う3市合同の展示会です。テクノスカレッジは、学校法人としては唯一の出展であり、ブース展示のほか特設ステージにて学生たちによる実演を交えたデモンストレーションを行いました。

小金井市と地域活性化包括連携協定を締結している本校では、ゲームクリエイター科が、市内の企業と共同で段ボール製のおもちゃを開発。また工学・情報系の学科を含む別のグループが、地元企業の協力のもと、防災をテーマにした研究を行っており、それぞれ社会課題に対応した取り組みとして紹介しました。

これらの取り組みは学科横断のプロジェクト型授業「TECHNOS ゼミ」の一環であり、在学中から実践的な社会経験を重視するテクノスカレッジならではの学修です。



【デモンストレーションを行ったゲームクリエイター科の学生】

武蔵野エリア企業との取り組みについて

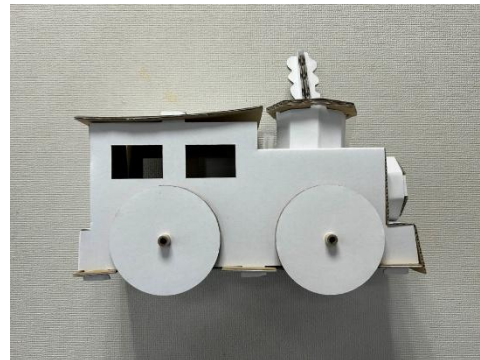
■ 渡辺紙器工業株式会社との商品開発 <ゲームクリエイター科>

紙器・タンボール製品の企画、製造から梱包資材までのプロデュース全般を手掛ける、渡辺紙器工業株式会社（所在地：東京都小金井市）と共同で、ダンボール製玩具「ダンボール機関車」を開発しました。

企業側より一般消費者に向けた新ジャンルの商品企画という課題をいただき、おもちゃクリエイターなどの職業に関心を持つゲームクリエイター科の学生たちが、世代ならではの感性や遊び心を取り入れた商品を提案。

30 アイディアの中から、機関車の煙が動くギミックや学習要素、作りやすさなどの点で評価をいただき商品化となりました。

当日のデモンストレーションでは、ダンボール片から立体的な機関車に組み立てて行く実演を交えながら、玩具としての安全性や知育要素についても訴求し、学生自ら今後の発展に向けた呼びかけを行うことができました。



【ダンボール機関車】

■ 「防災」をテーマにした研究における企業連携

<電気電子学科、情報システム科、建築学科、インテリアデザイン科、コンサート・イベント科>

日頃、電気や情報通信などのインフラ、建築、イベントなどについて学修をすすめている学生たちが、2024年1月に発生した能登半島地震をきっかけに、「防災」をテーマにした探究活動を開始。これまで身につけた専門知識が、災害時にどのように役立つのかを改めて考え、地域や企業の方々とは協力しながら支援活動のあり方について学びました。

探究をすすめるにあたり、武蔵野エリアにある3企業から貴重な学修機会を得ており、今回のデモンストレーションでは、その企業と連携した取り組みとともに、研究成果を発表しました。

- ① 株式会社白山工業様（所在地：東京都府中市）の“地震ザブトン”といわれる、実際に起きた地震の揺れを、VRと椅子の動きによって体験できる装置を使って、地震発生時の状況や恐怖を疑似体験することができました。
- ② 株式会社フライト様（所在地：東京都小金井市）からは、水中でも地上に近い感覚で動作する水中ドローンを使って、水害などの現場でも高速に活躍が見込める作業や、防災に活かせる選択肢について教わる機会を得ました。
- ③ 木材・住宅資材を扱う、株式会社タカキ様（所在地：東京都東大和市）には、実際に手掛けた、木材を使った仮設住宅に関する講話をいただきました。



【「防災」をテーマにした研究報告を行った学生グループ】

TECHNOS ゼミについて

総合学院テクノスカレッジでは、すべての学科において、学科横断のプロジェクト型授業「TECHNOS ゼミ」を行っており、ここでは、企業や自治体と連携しながら、課題解決に向けた企画提案を行うなど、実践的な学修を進めています。

社会や業界の変化を最前線で体感しながら、模擬ではない責任を伴う「仕事」に挑み、社会で活躍する力を身につけます。

TECHNOS ゼミ

<https://www.technosac.jp/study/seminar/>

総合学院テクノスカレッジについて

1959年、文部省認定唯一のテレビ専門学校「名城大学附属東京テレビ高等技術学校」を創立。

現在、エンタメ、クリエイター、スポーツ・教育、工学・情報分野などを学ぶ東京工学院専門学校と、エアライン、語学、ホテル、ブライダル、観光分野などを学ぶ東京エアトラベル・ホテル専門学校の2校、計30学科82コースが一つのキャンパスに集う教育機関です。

社会の縮図を体感できる施設・設備が揃っており、学生が自身の専門分野以外の他学科とも協同しながら多角的に学べるところが特長です。

オックスフォード大学をはじめとする海外姉妹提携校との交流を通して、グローバルな情報や人脈とのコミュニケーションスキルを手に入れるプログラムを実施。「専門士」や「高度専門士」の資格と併せて、大卒資格（学士）を取得できる「大学コース」を全学科に設置するなど、個々の目標に応じて幾通りにもカスタマイズできる履修プランを展開しています。

【学校概要】

総合学院テクノスカレッジ

東京工学院専門学校／東京エアトラベル・ホテル専門学校

- 法人名：学校法人 田中育英会
- 設立：1959年
- 所在地：〒184-8543 東京都小金井市前原町5-1-29
- 学院長：亀田 俊夫

<https://www.technosac.jp/>

- オープンキャンパスについて

<https://www.technosac.jp/experience/>



【この件に関するお問い合わせ】

総合学院テクノスカレッジ

広報部

担当：福岡

E-mail:info@technos.ac.jp